

保健部通信

大阪体育大学浪商中学校
大阪体育大学浪商高等学校

2025年12月発行

薬物乱用防止講習(中学・高校)報告

* 高校生…大阪府警少年育成室の警察官の方による講演会

大阪府は大麻で検挙される若者が多く、そのきっかけは SNS などのネットを通しての入手が大多数とのこと。また、薬物を手に入れるためにお金を手取り早く稼ごうと、若者が闇バイトに関わってしまうケースもあり、具体的にどのような手口で勧誘されるかについても教えていただきました。皆が自分の身近に迫る危険と認識してほしいと思います。

* 中学生…大阪税関広報室の方による講演会 及び麻薬探知犬のデモンストレーション

税関の業務である薬物の密輸取り締まりについて具体的な話を伺い、空港や港で活躍する麻薬探知犬の貨物検査のデモンストレーションを見せていただきました。また、薬物の誘いを断るロールプレイにも挑戦しました。



換気をしなないとどうなる?

- ❗ 二酸化炭素が増えて、息苦しく感じたり集中力が落ちたりする
 - ❗ 嫌なおいがこもって、心身が不調になる
 - ❗ ウイルスや細菌が空気中をたどって、体調を崩しやすくなる
 - ❗ カビやダニが発生し、アレルギーなどの原因になる
- 家でも学校でも30分に1回以上5分程度の換気をして、気持ちよく過ごしましょう。

残暑が厳しいなかでの2学期のスタートでしたが、体育祭や文化祭等の大きな行事も終え、冬休みが始まろうとしています。2学期前半は熱中症対策に追われ、秋から冬へ足早に季節が移り替わると、11月上旬からは例年になく早いインフルエンザの流行がありました。まだまだ感染症予防には注意が必要ですが、この冬休みには日ごろの疲れを癒して、楽しい年末年始をお過ごしください。

人権に関する講演会(高校)報告

* NP0 法人えんぱわめんと堺 北野先生による講演会「その言葉、本当に大丈夫？」

11月を人権月間とし、生徒の人権意識を高めるための取り組みとして、専門家の先生の話聞く機会を設けています。今年も、一人一人の違いを認めること、自分と相手の境界線(バウンダリー)を知ること、無自覚の偏見(マイクロアグレッション)について考えました。自分と他者の間にある、「安心だと感じる」と「不安だと感じる」との境目が境界線になり、自分も他者も大切にするためにはこの境界線を意識して行動する必要があります。講演後の感想からは、「日常の発言で相手を傷つけていないかしっかり考えていきたい」「自分が嫌と思うことは、我慢しないで相手にはっきりと伝えていきたい」「いろんな考えの人がいるから、それを否定せず、みんなそれぞれの人権を大切にしたい」などの意見が寄せられました。

発症日を入れてね

元気！回復

登校再開日早見表

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
新型コロナウイルス	発症	症状軽快	症状軽快	症状軽快	症状軽快	症状軽快	検査再開	検査再開	検査再開
インフル	発症	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	検査再開	検査再開	検査再開

コロナもインフルもここは同じ / 基本「発症日を0日目として5日を経過するまで」

コロナは「かつ症状が軽快した後1日を経過するまで」
インフルは「かつ解熱後2日を経過するまで」

病院でインフルエンザやコロナと診断された場合、出席停止となり上表のような療養期間が決められています。3学期も校内での感染拡大を防ぐため、ご協力をお願いします。